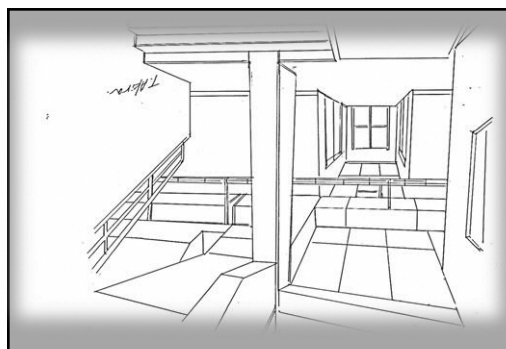




## 明日から16日間(8/1~16)の夏休み、 『短期決戦』は、自分へのプラスにするチャンス！

1学期が今日で終わり、明日から夏休みになります。といっても今年度の夏休みはたった16日間しかありません。この16日間をどのように過ごすか・・・？ですが、今年は何より「健康第一」。外出や多勢での集まりは自粛、しかし、お盆時期ですから親せきの家に行ったり、逆に来たり・・・もあるかもしれません。そのような時にも意識して、マスク着用、手洗い、消毒など、感染防止に努めていただくよう、ご家庭の協力をよろしくお願いします。



この空間はどこ？逆さまに見てみよう……世界を線で見ると面白い

さて、1学期は40日間の登校日数（分散登校含む）でした。当初、1学期は72日間で予定していましたが、この状況により半分近くが失われました。そこで、夏休みや冬休みの短縮などで補填していくわけですが、これからも学習活動は確実に積み重ねていきましょう。そのためにも、1学期の学習をここできちんと復習しておくことが大事です。16日間というとあっという間、という印象です。これが長い期間だと途中でくじけてしまう可能性もありますが、逆に短い期間なので、事前にしっかりと計画を立てましょう。そして、「自分は計画通りに進めることができた！」という自信をつけてください。小刻みな目標設定と実践は自分の行動力を鍛えます！



## 創立60年目の節目として、記念事業を実施します

これまで全校の場で話すことがなかなかできなかったのですが、学校便り第3号（6月1日）の中にある『グランドデザイン』の紹介で触れているように、今年度は、東中学校創立60周年になります。その記念すべき年が、このように過去に経験したことのない事態の中にあることはこのあとも強く記憶に残りそうです。感染拡大が今後、早く収束することを期待します。

そこで、現在、創立60周年記念事業実行委員会として、近年のPTA会長様をはじめ、委員の方々の協力により記念事業の企画をしていただいています。事業の内容としては、①記念誌の発行、②記念樹の植樹、③「校舎の垂れ幕」と「東中のぼり」の寄贈、④記念式典などです。

①の記念誌は、10年ごとの記録として編集し、発行しています。②の記念樹については、東中は過去にポプラの木が記念樹として存在しましたが、台風による倒木の恐れのため伐採してしまいました。そこで、本校のグラウンド側には日陰となる場所がないことから、実行委員会で検討した結果、ヤマボウシ（花言葉：友情）とネムノキ（花言葉：歓喜、創造力）を選定し、3本を植えることとしました。そして、③の「垂れ幕」は60周年記念の周知として校舎壁面に掲げ「のぼり」は生徒を応援するための道具ということで作成していただきます。さらに④の式典については、今回の新型コロナウイルス感染防止対策を受けて、全校生徒ではなく、第60回卒業生となる現3年生を対象に10月19日にお祝いのお会として実施する予定です。

東中学校は、1961年に当時の南古谷中学校と古谷中学校が統合して、川越市立東中学校として開校しました。その後、1963年に開校記念日を「6月18日」と制定し、1972年に「校歌」を制定しました。創立からこの3月に卒業した第59回卒業生まで、実に12,295名がこの東中を卒業しています。生徒の皆さんはその先輩方の歴史の上に東中生として「今」を過ごしています。東中学校を支えてきた卒業生、地域の方々などに感謝して、常に誇りを持ってこれからも自分たちの手で大きく発展していけるよう、頑張りましょう。前進あるのみ！！